

長岡地域市長タウンミーティングの提言に対する対応状況

令和8年7月1日開催

- No. 1 **東長岡公園への遊具設置について**
建設課
- No. 2 **河川敷の清掃について**
市長公室、農林課、建設課
- No. 3 **モンテディオ山形新スタジアムの建設について**
文化スポーツ課

長岡地域市長タウンミーティングの提言に対する対応状況

令和8年7月1日開催

No.	1	標 題	東長岡公園への遊具設置について
所 管 課 等			建設課
《市民のこえ》 東長岡公園は、長岡公民館に加えて、ながおか保育園、長岡小学校と隣接しており、幅広い世代の地域住民から憩いの場として親しまれています。また、公園の南側については、今年、芝生から雑草が生えにくい土に入れ替えていただけるとのことで、住民にとってますます使いやすい場になるものと期待しています。 一方、北側はブランコ、シーソー、砂場はあるものの、広さの割にはやや簡素な印象を受けます。前述のとおり、東長岡公園はながおか保育園と長岡小学校に隣接しており、周囲に子育て世代が多く居を構えています。休日、平日を問わず多くの児童や親子連れが訪れる場所ですので、広い敷地を生かし、より多彩な遊具等を設置していただけないか御検討をお願いします。			
＜回答及び対応状況＞ 東長岡公園は、近隣の公民館、保育園、小学校とともに、地域のあらゆる世代の方に御利用いただいています。 本市では、公園を安全に御利用いただくため、毎年遊具の安全点検を行い、状況に応じて更新工事を進めています。長岡地域では、昨年度、諏訪公園、長岡児童公園、松木段公園のブランコや滑り台などの遊具を更新しました。 現在、東長岡公園へ遊具を増設する計画はありませんが、遊具が老朽化し更新を行う際は、地域の皆様の御意見をお聞きしながら、整備を進めていきます。遊具の更新を含め、公園の利用の仕方については様々な御意見があると思いますので、皆様の声をお聞きしながら、安全安心を第一に、より利用しやすい公園づくりを進めていきますので、御理解いただきますようお願いします。 なお、昨年要望いただきました公園の南側の整備については、現在、より快適に御利用いただけるよう事業を進めているところであり、9月中旬に着工し、年内には完了する予定です。			

No.	2	標 題	河川敷の清掃について
所 管 課 等			市長公室、農林課、建設課
《市民のこえ》 河川敷の清掃は、河川愛護意識の醸成や、環境美化を目的として、現在は町内会を中心としたボランティア活動として実施されていますが、昨今は顕在化が著しいクマやイノシシ対策という実質的な重要性も大きくなっていると感じます。 反面、町内会が高齢化が進んでおり、人員確保はもちろん、肉体的にも負担が大きくなってきているのが実情です。 今後、市で専門の業者等に委託する考えはないかお聞かせください。			
＜回答及び対応状況＞ 長岡地域町内会連合会の皆様には、「きれいな川で住みよいふるさと運動」の一環			

長岡地域市長タウンミーティングの提言に対する対応状況

令和8年7月1日開催

として、立谷川河川敷の清掃を実施していただいております、誠にありがとうございます。

この運動は、山形県と県内の市町村が主催し、県内各地で実施しています。しかし、令和7年度は、クマの出没が多発していたことと、気温の高い日が続く熱中症のリスクが高まっていたことから、従来の県内一斉の取組みは見合わせました。令和8年度についても、昨年度同様、県内一斉の取組みは見合わせることにしましたが、状況に応じ個別に取り組んでいただいている地域もあり、7月は11団体に実施していただきました。

河川の維持管理は、原則として河川管理者である山形県が実施することとなり、市としては、県に対し、河川環境の現状や皆様の声を随時お伝えしています。

クマの市街地出没防止に向けた河川の刈払いについては、山形県みどり自然課を窓口として、令和7年度は6箇所要望し、3箇所で行っていただきました。令和8年度も、昨年の実施箇所を除いた5箇所を6月に要望していますので、実施に結びつくよう、引き続き要望活動を行ってまいります。

No.	3	標 題	モンテディオ山形新スタジアムの建設について
所 管 課 等		文化スポーツ課	
《市民のこえ》 今年2月に株式会社モンテディオ山形と株式会社エスコンの資本提携が決まり、新スタジアム建設が軌道に乗ったことで、多くのサポーターや天童市民が安堵していることと思います。 株式会社エスコンは、北海道日本ハムファイターズの本拠地であり、スタジアムが商業施設や宿泊施設と一体化し、試合のない日でも人の集まる空間づくりを目指した、いわゆる「ボールパーク構想」のもと建設されたエスコンフィールドHOKKAIDOに参画していることで知られており、大いに期待しているところです。 スタジアム建設や、市道や下水道などの周辺整備に係るスケジュールや構想について、現時点で公表できるものがあれば御教示ください。特に、新スタジアム南側の市道について、商業施設が隣接している国道13号との交差部分をどのように整備するか、詳しくお伺いしたいです。 また、市としての金銭的な支援についても、予定があればお聞かせください。			
＜回答及び対応状況＞ 新スタジアム建設については、3月3日に待望の着工を迎え、令和10年8月の完成を目指して工事が進められています。7月現在、新スタジアムの足元を固める基礎工事が着実に行われており、11月頃には建物の骨組みとなる鉄骨の組立作業が実施される予定です。翌年3月頃になりますと、屋根の工事が開始され、同年8月には外構工事、11月頃から内装工事が順次開始される予定と伺っています。 新スタジアムの建設費用については、実施主体である株式会社モンテディオフットボールパークの計画によれば、約158億円となっています。 これに対し、市では新スタジアム建設及び敷地造成への支援に加え、新スタジアム周辺のインフラ整備を計画的に進めています。なお、新スタジアム南側の市道東長岡三本松線については、国道13号との交差部分までは整備せず、市道金石段芳			

長岡地域市長タウンミーティングの提言に対する対応状況

令和8年7月1日開催

賀線との交差点まで整備し、交差点から南進させる導線とする計画です。

市の負担額は、現在の見込みでは、スタジアム建設支援が15億円、敷地造成支援が約2.3億円、市道整備が約8.6億円、下水道整備が約5.3億円の合計で約31.2億円の予定です。これらに必要な財源として、国の交付金や、市がこれまで積み立ててきた基金を活用するほか、将来的な負担を平準化するために起債を活用することで、他の行政サービスに影響が出ないよう適切に対応していきます。市の実質負担は基金と起債を合わせて約18億円を見込んでいます。

人口減少社会の中、新スタジアムの建設をとおし、サッカーの試合だけでなく日常的な賑わいを創出するという本構想がより効果的に推進されることで、交流人口の拡大や若者の県内定着、ひいては地域活性化へとつながるものと大いに期待しています。市としましても、皆様の声をお聞きしながら、建設効果が全市に波及し誰もがその恩恵を受けられるようなまちづくりに取り組んでいきます。